

平成28年度事業報告書

添付資料（平成28年度公益財団法人黒石市民財団事業報告書）

事業報告総括

育英奨学事業実施報告

ふるさと教育事業実施報告

ふるさと読本出版事業実施報告

文化スポーツ活動支援事業実施報告

決算期 【平成28年4月1日～平成29年3月31日】

平成28年度事業報告総括

概 要

本年度は、主としてふるさと教育事業や育英奨学事業、ふるさと読本第六集の出版と配布事業を実施しました。

I. 公益目的事業の状況

(1). ふるさと教育、生涯学習のための事業（公益目的事業1）

楽しさ発見塾事業

9月24日に市内の児童館の協力を得て、黒石市立松の湯交流館に於いて小学校低学年57名を対象とした「楽しさ発見塾」を開催しました。

ふるさと読本出版事業

「ふるさと読本」の第六集の出版(1000部)と市内小学校及び関係者への配布を行いました。

(2). 育英奨学に関する事業（公益目的事業2）

応募総数16名、審査の結果5名各々に¥100,000-の奨学一時金を、また選に漏れた11名には¥5,000-の図書カードを支給しました。

(3). 文化スポーツ活動振興のための支援事業（公益目的事業3）

文化活動については申請がありませんでした。

スポーツ活動について9月に「黒石ジュニアフェンシングクラブ」の坪颯登(ハト)君が全国大会で2位に入り、10月にシンガポールへ海外遠征することになり、¥30,000-の助成を行いました。

(4). その他目的を達成するために必要な事業（公益目的事業4）

特になし。

II. 管理運営の状況

1. 職員数について

職員 なし (常勤職員 なし)

2. 理事会・評議員会等

平成28年4月28日 (正午より) 理事会開催

開催場所 : レストラン御幸

開催内容 : 1. 平成27年度事業報告書承認の件。
2. 平成27年度収支決算書承認の件
3. 長期国債組換え案承認の件
4. 任期満了に伴う理事の推薦について
5. 定時評議員会開催日程について

報告事項 代表理事及び業務執行理事の業務執行状況について

出席等 : 理事出席8名、監事出席2名

平成28年5月12日 (午後6時30分より) 定時評議員会開催

開催場所 : レストラン御幸

開催内容 : 1. 平成27年度事業報告書承認の件
2. 平成27年度収支決算書承認の件
3. 長期国債の組換え案承認の件
4. 任期満了に伴う理事の推薦について
その他、評議員の意見聴取

出席等 : 出席14名、監事出席2名、理事出席13名

平成28年5月12日 (午後7時45分より) 理事会開催

開催場所 : レストラン御幸

開催内容 : 1. 代表理事選任の件。

出席等 : 理事出席13名、監事出席2名

平成28年7月21日 (正午より) 第三回理事会開催

開催場所 : 蔵よし

開催内容 : 創立20周年記念事業としての記念誌出版について。

出席等 : 理事出席10名、監事出席2名

平成28年11月4日 (正午より) 第四回理事会開催

開催場所 : レストラン御幸

開催内容 : 1. 平成28年度中間事業報告について
2. 平成28年度中間試算表について
3. 創立20周年記念誌出版について
4. スポーツ活動支援助成 (海外派遣) について

報告事項 : 代表理事及び業務執行理事の活動報告について

出席等 : 理事出席12名、監事出席2名

平成29年2月22日（正午より）第五回理事会開催

- 開催内容 : 1. 定款一部改正について
2. 育英奨学事業作文募集について
3. 平成29年度事業計画書案について
4. 平成29年度収支予算書案について
5. 理事会運営規程改正案について
6. 資金調達及び設備投資の見込みについて
7. 臨時評議員会の議案、開催日時、開催場所について

出席等 : 理事出席12名、監事出席2名

平成29年3月13日（午後6時30分より）臨時評議員会開催

- 開催内容 : 1. 定款一部改正について
2. 平成29年度事業計画書案について
3. 平成29年度収支予算書案について
4. 資金調達及び設備投資の見込みについて

出席等 : 出席評議員14名、理事出席4名、監事出席2名

3. 国債利金の入金状況

平成28年4月～3月 計 ￥1,909,646-

4. 黒石市からの助成金・入金状況

平成28年6月30日 ￥500,000-

5. 一般寄附金のお入金状況

平成29年3月末日現在 ￥11,795,000-

6. 借入金について

平成29年3月31日現在、借入残高はなし。

7. 営利企業の保有株式について

現在は営利企業の保有株式 なし。

奨学育英事業報告

この度平成28年度の奨学一時金の受給者を募集しました所、総数で7件の応募があり、審査の結果および経過は下記の通りとなりましたので、ご報告いたします。

作文募集 : 平成28年3月1日より開始

応募締切 : 平成28年6月30日まで

作文審査 : 平成28年7月2日より22日まで外部審査員3名、財団役員3名

審査基準 : 文章が文章としてのまとまりがあるか。

起承転結がしっかりしているか。

自分の目指す方向を柱にしてまとめているか。

自分の意見、意志の表現がなぜそうなのかを明確にしているか。

審査の結果、平成28年度及び翌年度の支給対象者は下記の通りと決まりました。

奨学一時金(10万円)の支給対象者 以下5名

佐藤 皓介 (北海道文京大学・リハビリテーション学科)

大溝 奏佑 (弘前大学・医学部医学科)

成田 瑞希 (弘前医療福祉大学・短期大学部救急救命学科)

岡崎 一樹 (弘前大学教育学部・学校教育教員養成課程教科教育専攻)

板垣 李奈 (青森県立保健大学・健康科学部看護学科)

佳作(特別賞・図書カード) 以下11名

木村 周子 (弘前学院大学・看護学科)

成田 葉月 (国立病院機構弘前病院・附属看護学校)

佐々木 浩二 (弘前大学・理工学部電子情報工学科)

新岡 早紀 (弘前大学・人文学部経済経営課程)

小山内 大貴 (東北大学・法学部法学科)

工藤 寛史 (東北大学・工学部建築社会環境工学科)

川崎 羽純 (東京女子大学・現代教養学部人文学科史学専攻)

千葉 桐生 (弘前大学・人文社会学部社会経営課程)

櫻庭 陸央 (弘前大学・人文学部人文社会学科)

佐藤 功実 (共愛学園前橋国際大学・国際社会学科)

樋口 大地 (弘前学院大学・日本語日本文学科)

審査員の講評は「応募のあった作品は定員5名をはるかに超える16名でした。全員のレベルが高くなったが、もう少し推考に時間をかけて自分の考えをもっと表現してほしい」との意見であった。評点は本人の今後進もうとしている目標、地元への貢献度、家族や社会に対する想い等を勘案して判断した。

(以上)

ふるさと塾事業報告

事業名：「楽しさ発見塾」-にんじゃ修行！！ 「忍者こみせを走る」

日程：平成28年9月24日(土) 13時30分～

会場：黒石市松の湯交流および「こみせ通り」

指導：NPO 法人あそび環境ミュージアム アフタフ・バーバン

共催：黒石市社会福祉協議会

事業の目的：遊びを通じて友達づくりをし、互いに関わり合う事の大切さを自ら学び自主自立の体験をしようとする企画



今年で黒石市民財団主催の「楽しさ発見塾」は七回目を迎えた。

今回の「楽しさ発見塾」は黒石中町の「こみせ通り」で開催しました。

まず子供たちは中町の「松の湯交流館」に集合。

アフタフバーバンによる一通りのオリエンテーションをした後、

「こみせ通り」に出て合い言葉を使い「道場主探し」の修行。

その後、いつものチャンバラごっこで締めくくった。

「こみせ通り」を使った「楽しさ発見塾」は今回が初めて。

子供たちにとってもいい思い出づくりになった事でしょう。

(以上)

平成28年度 公益財団法人黒石市民財団

ふるさと教育事業報告書

この度平成10年から編集出版を継続して来た「ふるさと読本」の事業も、「わたしたちの黒石」第六集（最終章）を発刊する運びとなりました。

平成28年12月21日に北山理事長と北山副理事長が黒石市長ならびに黒石市教育長を訪問し、第六集の完成と出版の報告をして来ました。

タイトル : 「わたしたちの黒石」第六集、「黒石の歴史と文化」その2

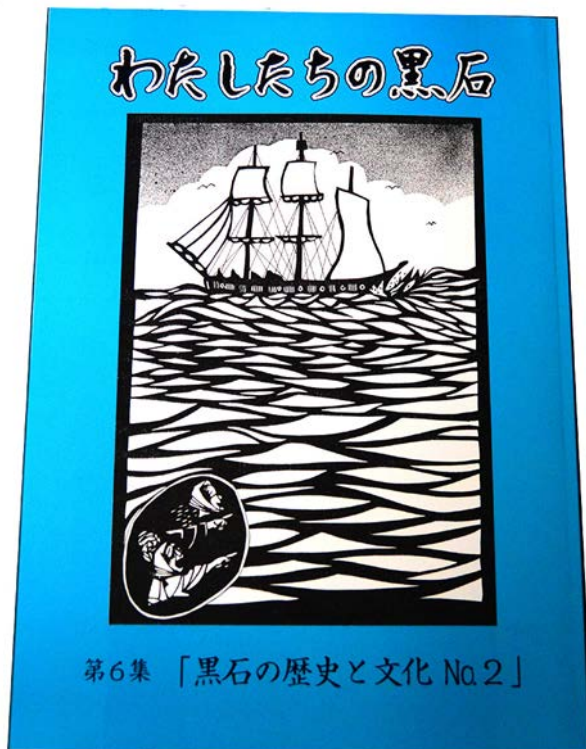
印刷冊数 : 1000冊

配布先 : 黒石市内全小学校、県立図書館を始めとする近隣町村の図書館、過去に寄附金を頂いた方々、財団理事等の役員、関係官公庁、報道各社、黒石市内中学校、各地区公民館。

支出金額 : 津軽新報社へ (¥760,104-)

編集事務経費として (¥38,880-)

広告宣伝費として (¥97,200-)



(以上)

スポーツ活動支援事業報告

事業名：NAVIサーブル・シンガポールキャンプ

開催日：平成28年10月18日～10月25日

会場：キャンプ会場=シンガポール
オープン試合会場=マレーシア・ペナン市

選手団体名：「黒石ジュニアフェンシングクラブ」
坪颯登(中郷中学校2学年)

助成金支給額：¥30,000.-

(以上)